

土づくり



にいあちゃん

赤玉土

赤玉土は、きれいな土で、水はけ、もちはけ、水もちが、いいです。赤玉土はつぶじょうの土の集合体なのです。

根っこから水や、空気をすっていきているのです。

土

粘土質や固い土だと、根の伸びが悪くなります。酸性の強い土は好みません。

なのでPH5、5～6、5くらいの土に、種をまきます。

土の酸性度が、よくわからない時は、とにかく畑をたがやすときに苦土石灰を1平方メートルたり150グラムほどまいて入れます。

種まきの1週間前に苦土石灰と赤玉土と肥料を入れてたがやします。

雑草が生えるとにんじんが育たないので、ぬきましよう。

日本の土

日本は、雨が多いので土が、酸性化しやすいです。だから、ほとんどの土が、酸性の強い土です。

にんじんに向いている土

酸性の強い土には、石灰をまきます。

そうすると、酸性の弱い土になってにんじんに向いている土になります。石があると、にんじんの形が悪くなるので、石をのけておきましょう。

PHの意味

PHとは 酸性か中性かアルカリ性かを計る単位の事です。

身近な物でいうと、お酢やレモなど汁は酸性、グラウンドのライン引きに使う石灰はアルカリ性です。

pHの調べ方

にんじんは、酸性が強い土だと、育ちません。

酸性が、強いが強くないかを調べる時は

リトマス試験紙や、PH測定器を使って調べます。

もしPHを調べて酸性の時にはにんじんが育たないので苦土石灰をまきます。

苦土石灰とは、肥料の事です。

石灰をまいて、pH5、5から、6、0にします。

PH測定器



土の性質

わたしたちは、3しゅるいの土の性質について実験しました。水の通しやすさを比べました。

運動場の土・・・すぐ、水をきゅうしゅうする。

畑の土・・・ちょっとずつ水をきゅうしゅうする。

水田の土・・・あまり、水をきゅうしゅうしない。

水田の土が水をきゅうしゅうしないわけは土がねっとりしていてすき間がないからです。

運動場の土が水をきゅうしゅうするわけはパラパラしていてすき間が、たくさん空いてるからです。